

倉敷中央病院 総合診療科の変遷

倉敷中央病院 総合診療科 部長 國永直樹

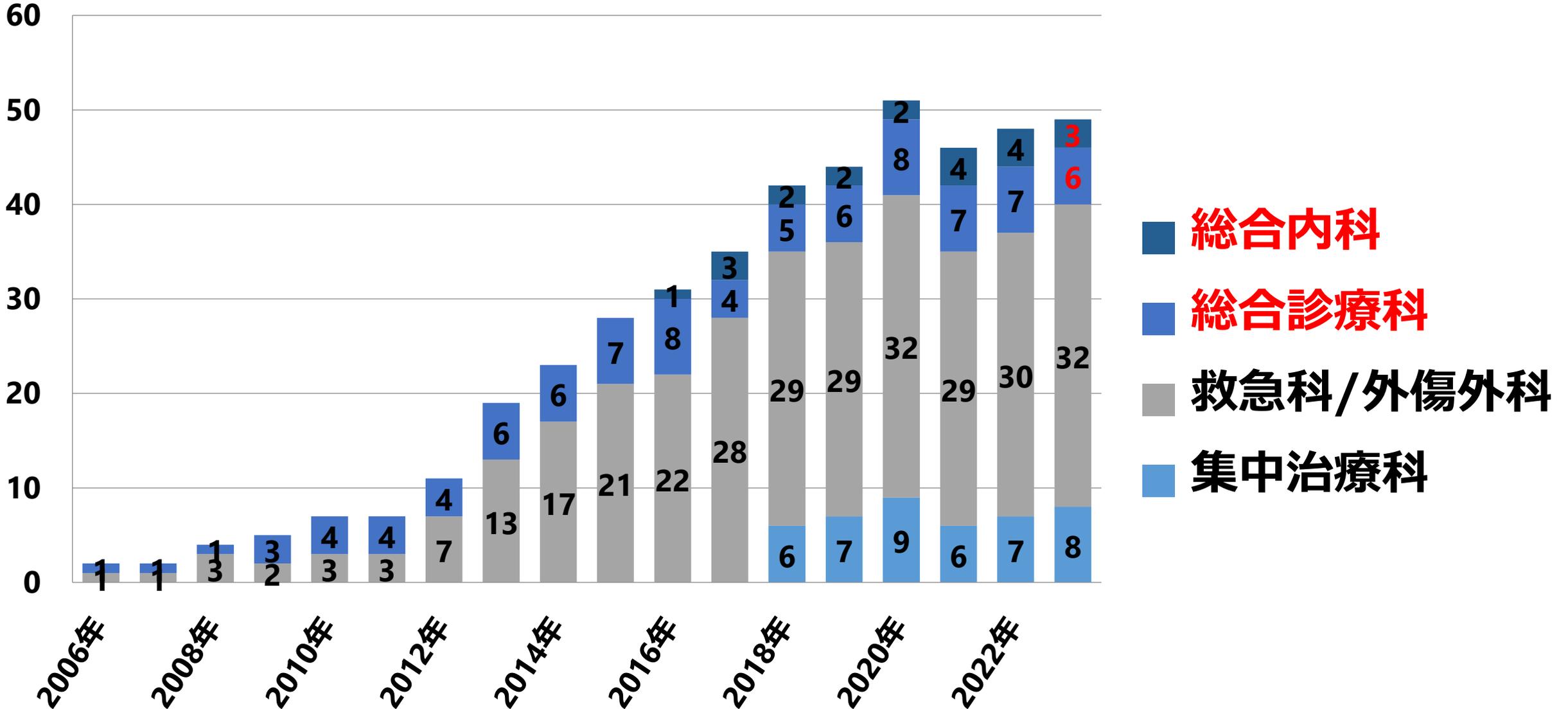


本日の目次

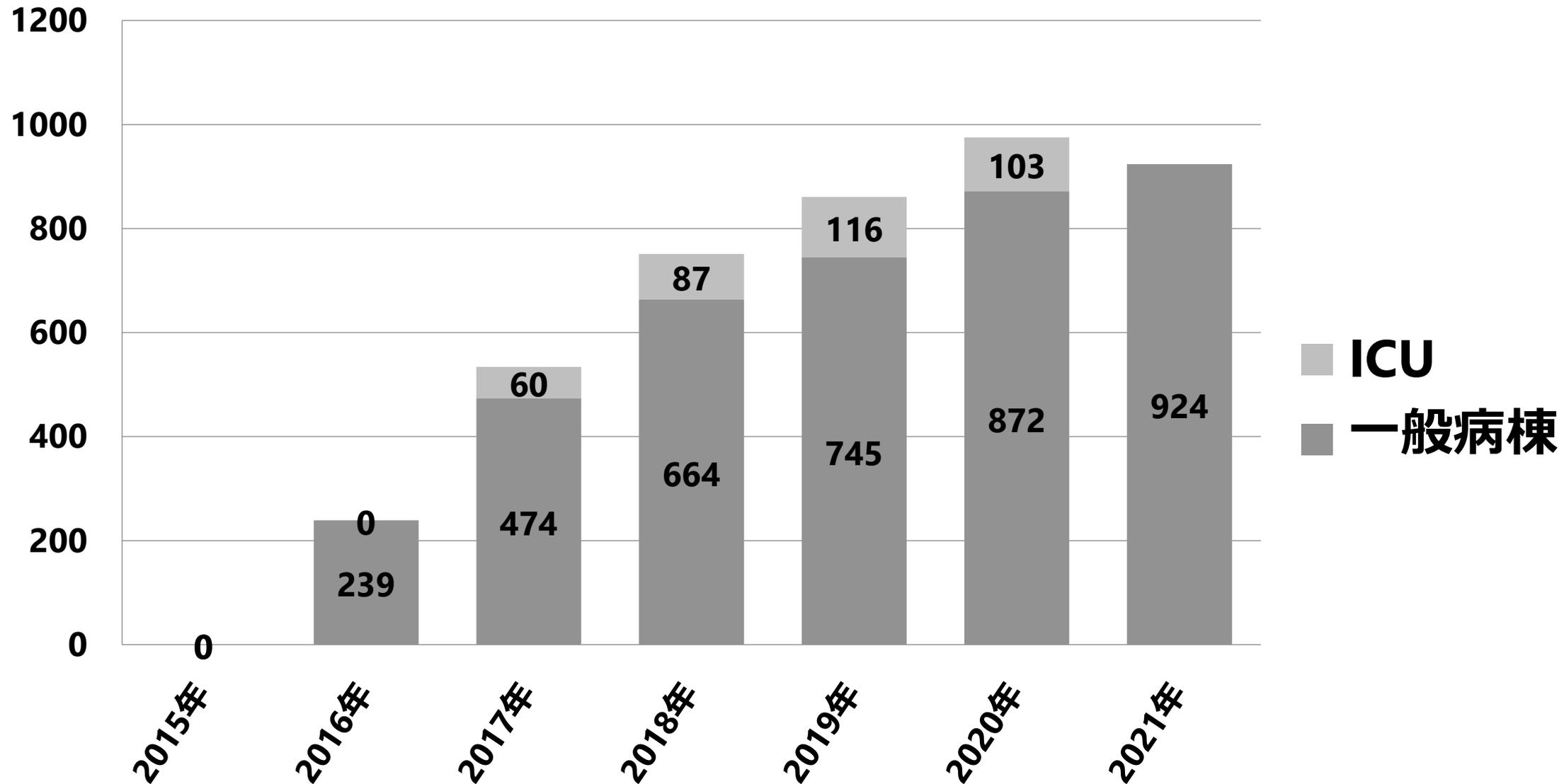
- 当科の現状
- 当院の環境
- ERを中心に人が集まった経緯
- ERから総合診療科の独立、総合内科との合併
- 勇気づけられたもの/やってよかったこと/自分が頑張ったこと/
大変だったこと/考えてきたこと
- 振り返りとこれから

当科の現状

関連診療科のスタッフ数



総合診療科の年間入院患者数



総合診療科 内科研修の選択科として 研修医ローテーションの年次推移

2016年度	初期研修医:2名(4ヵ月)
2017年度	初期研修医:9名(17ヵ月)、後期研修医:8名(16ヵ月)
2018年度	初期研修医:22名(36ヵ月)、後期研修医:4名(8ヵ月)
2019年度	初期研修医:27名(46ヵ月)、後期研修医:5名(8ヵ月)
2020年度	初期研修医:26名(44ヵ月)、後期研修医:5名(9ヵ月)
2021年度	初期研修医:35名(56ヵ月)、後期研修医:4名(7ヵ月)
2022年度	初期研修医:37名(63ヵ月)、後期研修医:3名(6ヵ月)

当院の環境

当院の背景



南西部二次医療圏



南西部二次医療圏

- 人口：70万人
- 65歳以上 27%
- 75歳以上 13%



南西部二次医療圏

- **病院：53施設 9,709床**
- **一般病床：6,530床**
- **療養病床：1,744床**
- **精神病床：1,400床**



南西部二次医療圏

- **一般診療所**：515施設
- **病床数**：781床



倉敷中央病院の概要

病床数：1,172床

-2022年度実績-

平均在院日数：11.5日

外来1日平均患者数：2,502名

手術件数：11,298件/年

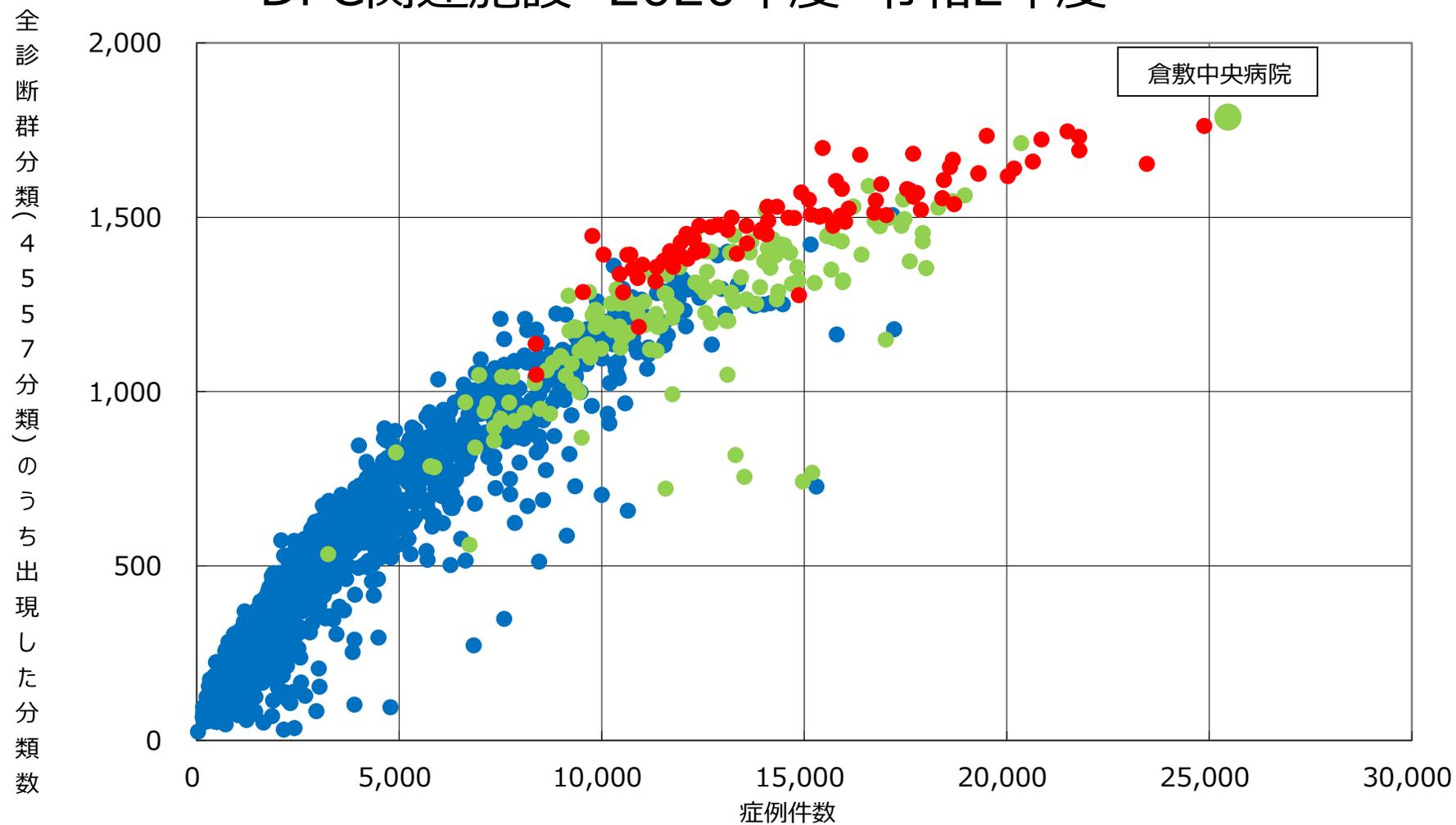
救急患者数：45,321名/年

救急車受入数：10,036件/年

医師数：562名、初期研修医64名を含む

症例数 診断群分類出現数

DPC関連施設 2020年度・令和2年度



● DPC標準病院群…1517施設 ● DPC特定病院群…156施設 ● 大学病院本院群…82施設 ● 倉敷中央病院…DPC特定病院群

2006年～2009年頃

2006年～2009年頃



2006年12月 主任部長:福岡敏雄

2009年04月 國永直樹

2009年04月 佐々木暁

2009年10月 のちの救急科主任
部長:池上徹則

2009年頃

- グラム染色の文化はなかった
- 救急車を受けるときは看護師が各診療科に受け入れを確認してからでないかと拒否していた(受け入れ前に呼んでない診療科があると看護師が怒られていた)
- 挿管は麻酔科しか許されてなかった
- 研修医は2年目からでなければ救急外来研修をさせてもらえなかった
- 救急外来では縫合処置などは各診療科のみ許されており研修医は不明熱の診療程度だけであった

2009～2011年



- 研修医教育を救急外来の診察室で始める
- 高気圧酸素療法室にプロジェクターを入れて、初の部屋ができる

その頃の自分



従来の救急センターでは救急車も受け入れられない

循環器内科

呼吸器内科

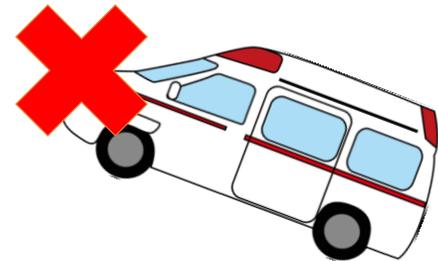
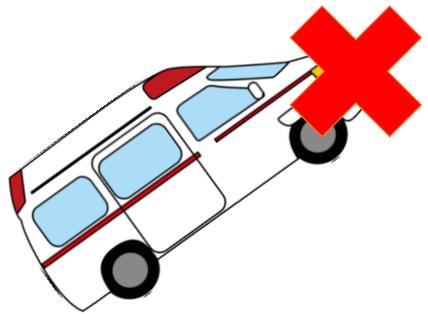
消化器内科

整形外科

外科

脳神経外科

救急医

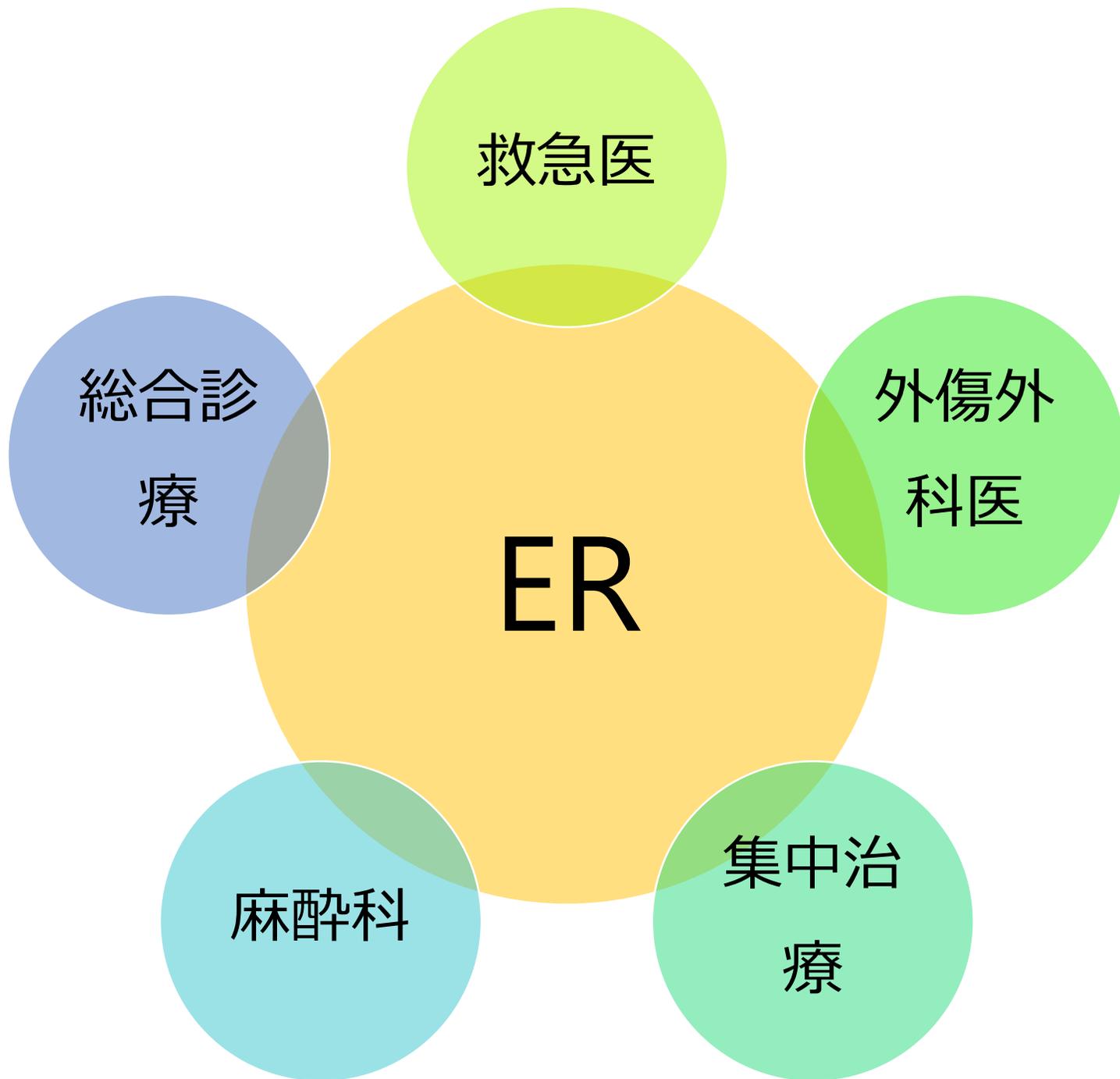


2012年頃



- 外傷外科医
- 集中治療医
- 院内上がりの救急科専攻医

などが少しずつ集まり始める



皆興味の方が違ってても
救急外来という部署を中心に
緩く繋がっている状態

カンファレンスや論文は
各専門診療科の内容を共有

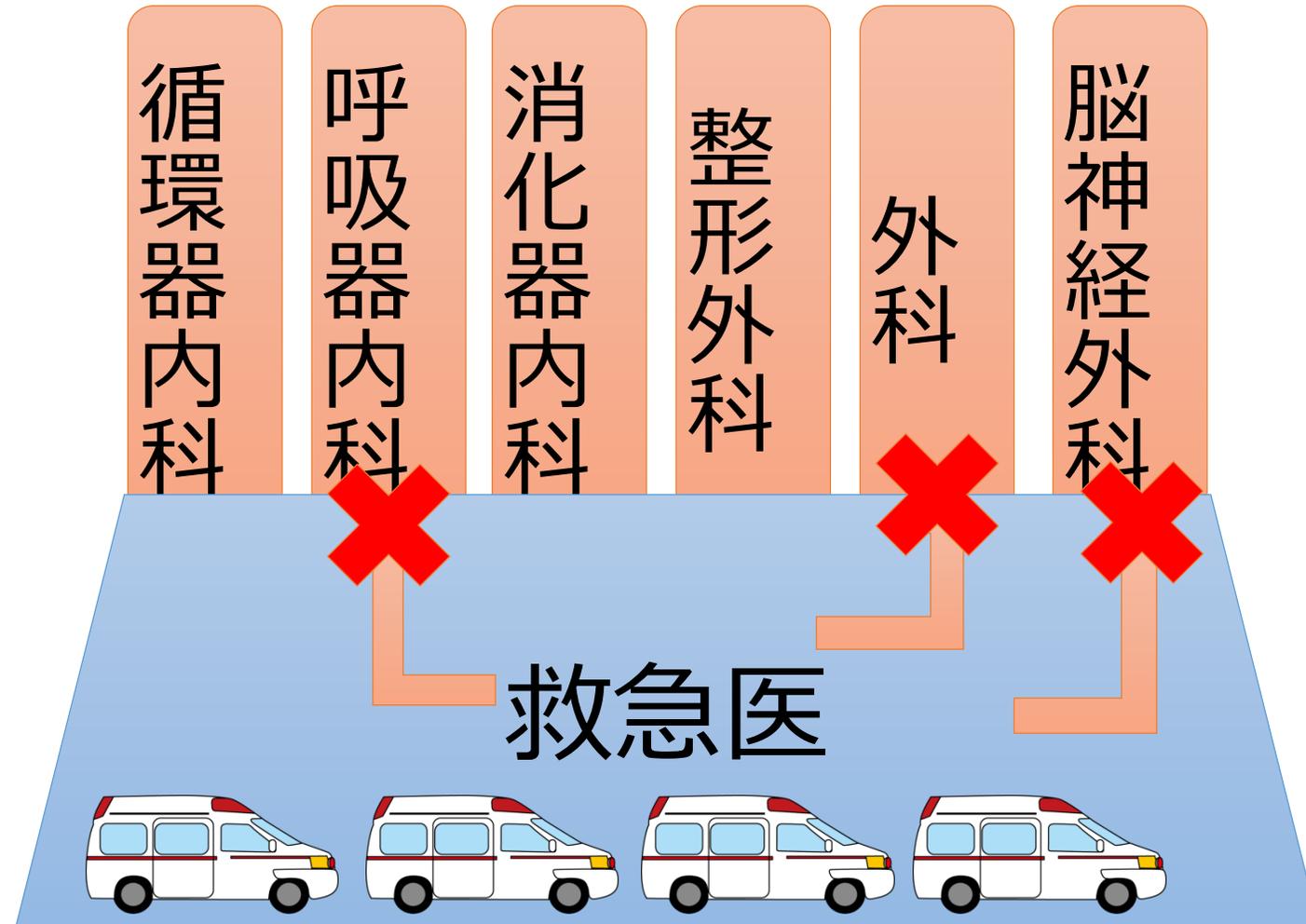
外傷診療はメーラー斉送信で近くにいる
医師が参集、振り返りは動画で



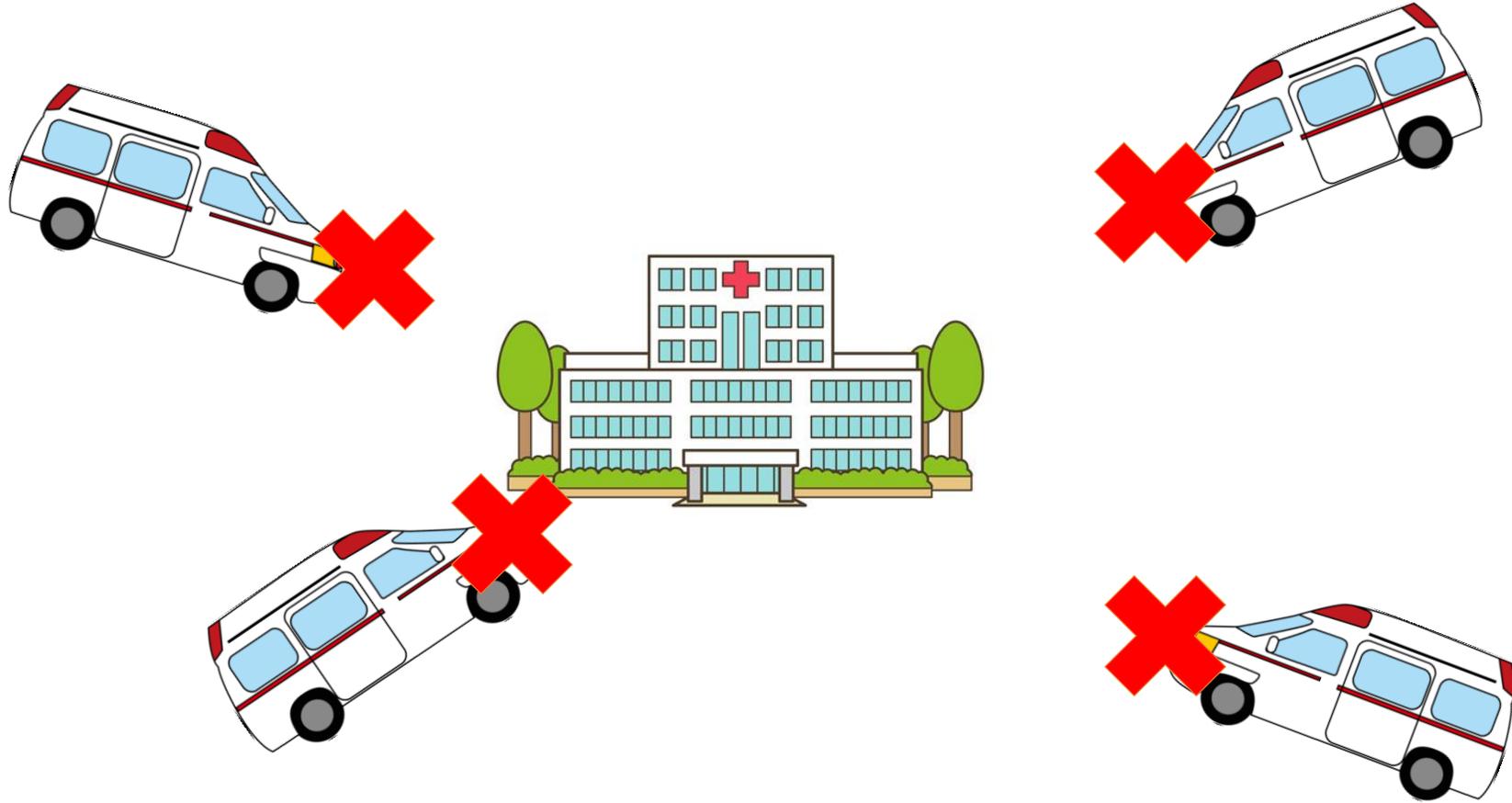
2013年 集中治療室開設：皆で当直



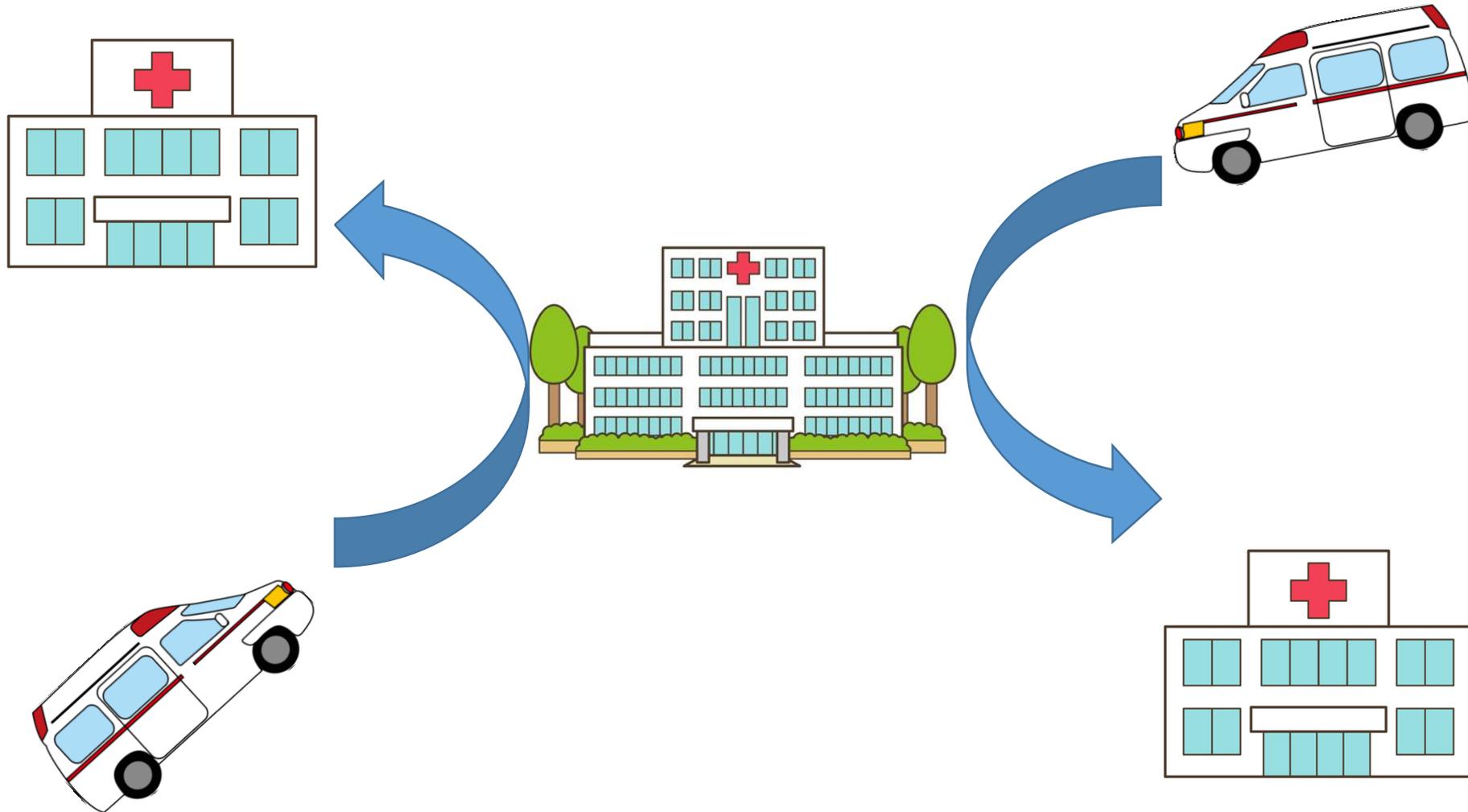
2013年頃の救命救急センター



救急車が行き場を失い 地域として危険な状況



地域の中で当院救命救急センターのあり方を考えた結果



MSWと施設訪問開始

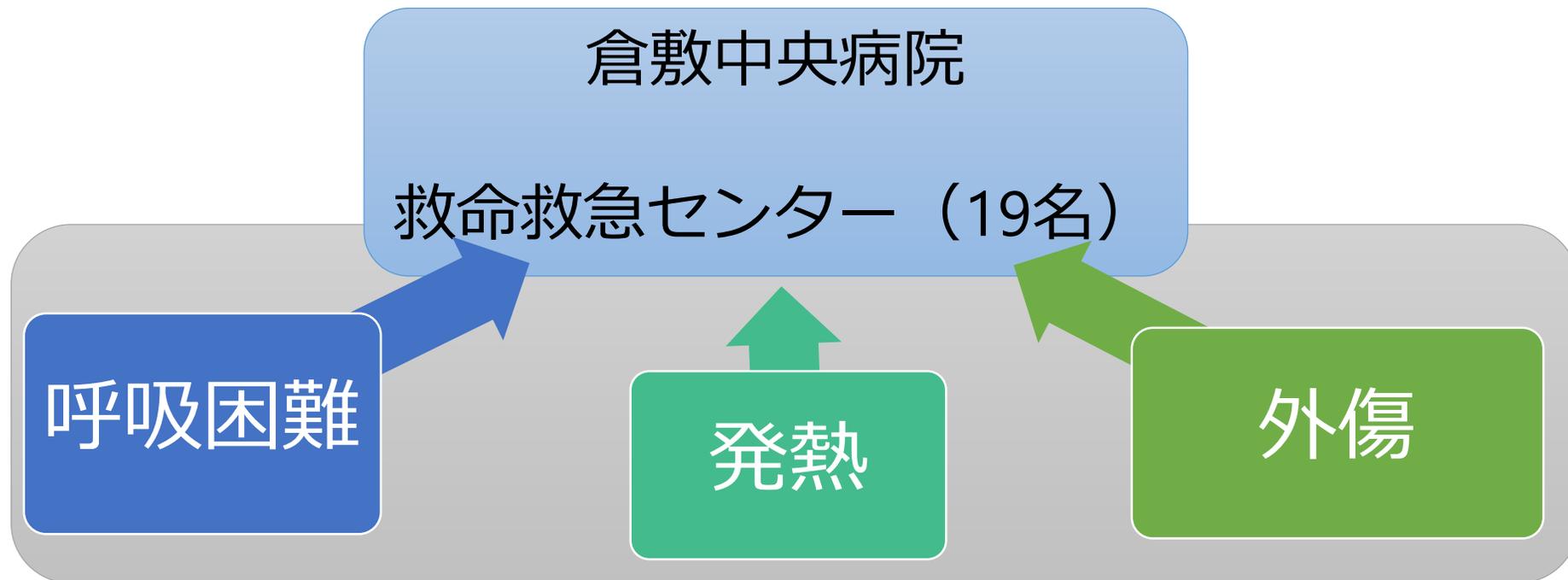
2013年4月～12月に近隣69の医療施設へMSWとともに訪問。カンファレンス結果や施設訪問で得た情報はイントラネットに記録し医療者間で共有した。



施設訪問を行ってわかった地域の現状

- 近隣救急病院は、診断のついていない救急患者を受けることが困難になってきている
- しかし診断が決定していれば転院を受けて頂ける施設が多い
- 患者さんは医療だけではなく社会支援に困っていることも多い

2013年頃から



敗血症性ショック

出血性ショック

熱傷

多発外傷

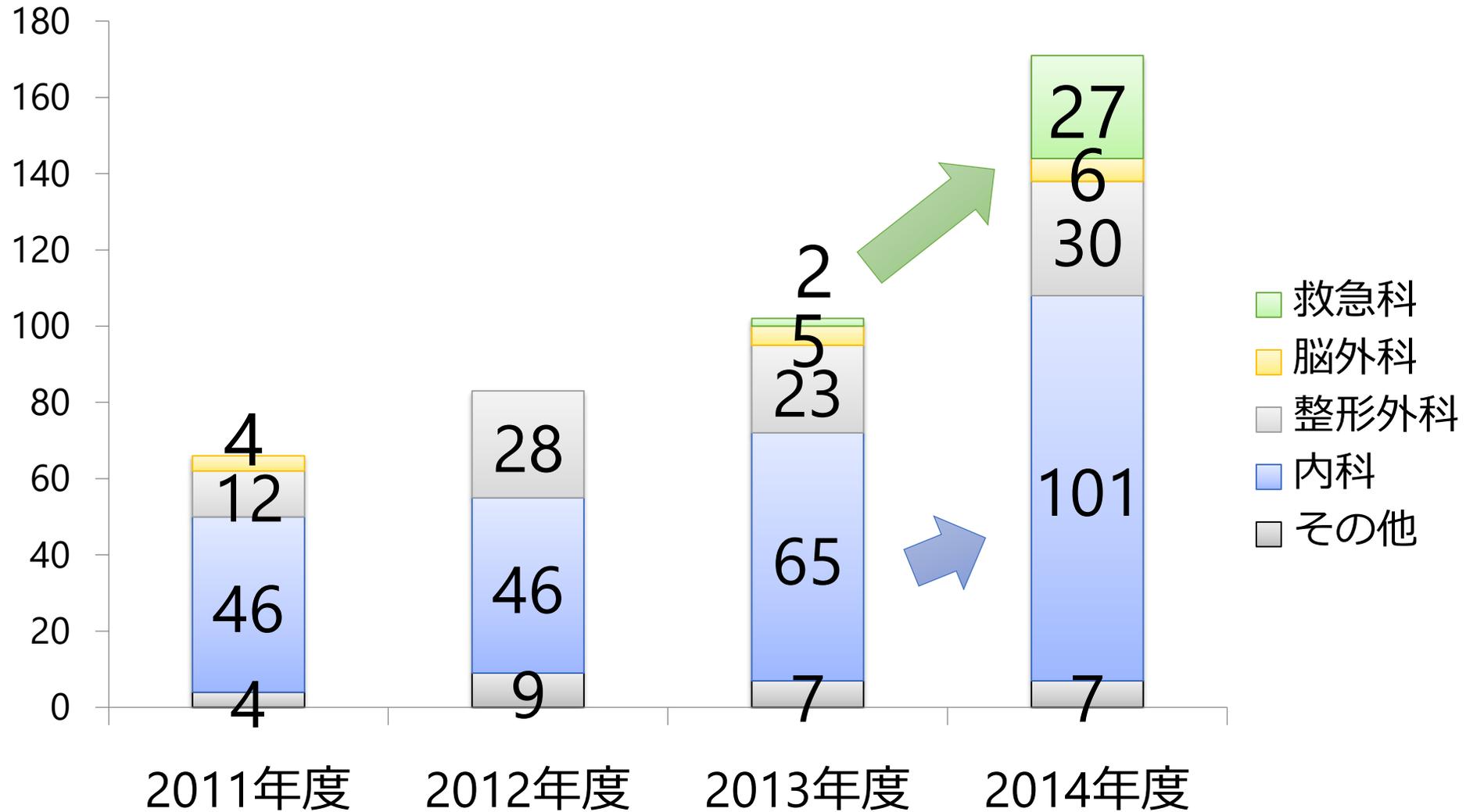
倉敷中央病院
救命救急センター

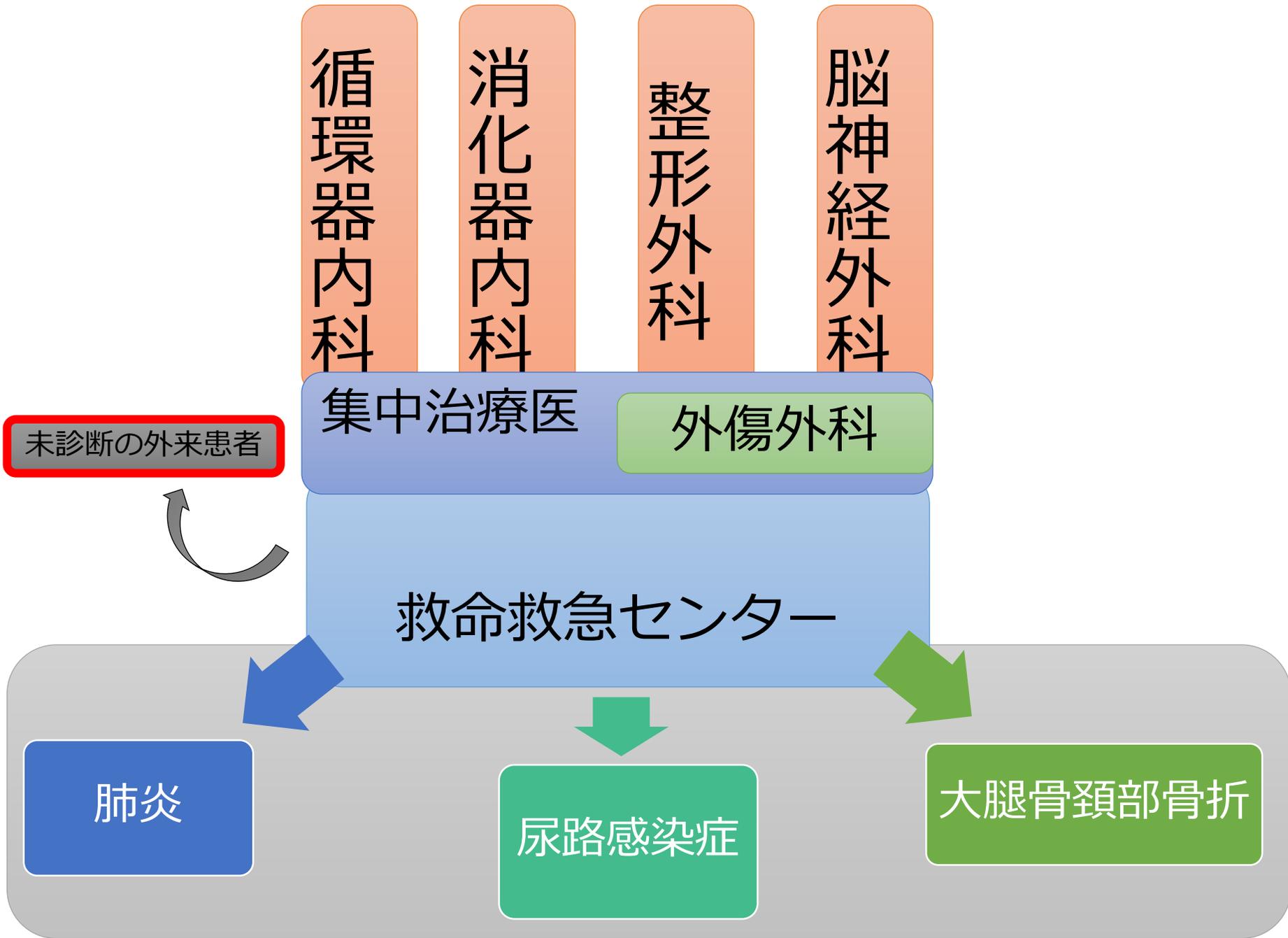
肺炎

尿路感染症

大腿骨頸部骨折

即日転院件数 (小児科を除く)





循環器内科

消化器内科

整形外科

脳神経外科

未診断の外来患者

集中治療医

外傷外科

救命救急センター

肺炎

尿路感染症

大腿骨頸部骨折

2014年

循環器内

呼吸器内

消化器内

整形外科

外科

脳神経外

集中治療医

内科（総合内科）

外傷外科

救命救急センター

総合診療科（家庭医療専門医）

二次医療圏

この先この地域において

循環器内

呼吸器内

消化器内

整形外科

外科

脳神経外

集中治療医

内科（総合内科）

外傷外科

総合診療科
指導医

名)

総合診療科（家庭医療専門医）

二次医療圏

2016年1月 総合診療科病棟開設のため 病院見学



2016年 ER勤務しながら総合診療科



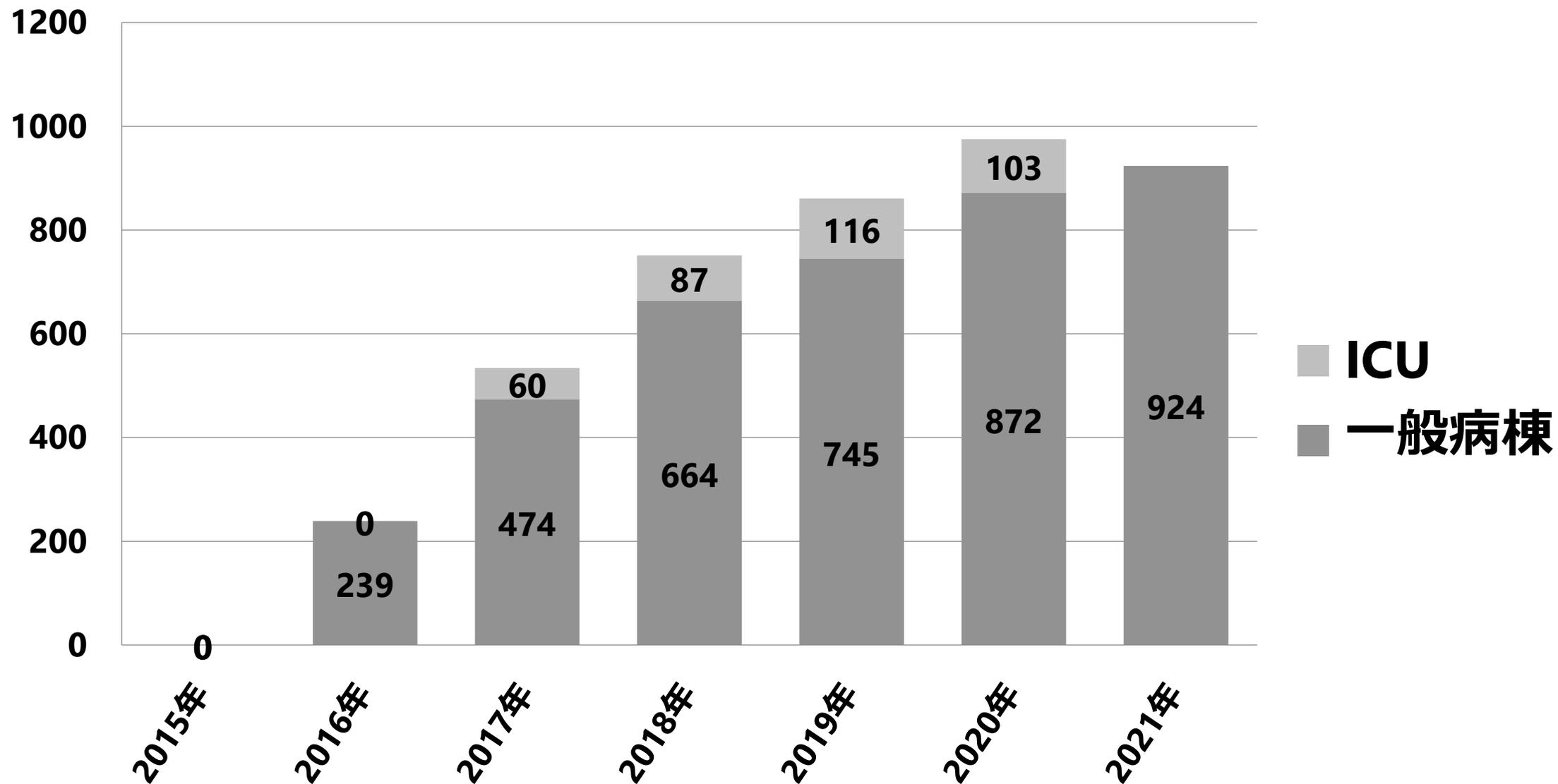
- 三交代のERで
- 週1外来
- 週3ER+病棟管理
- 週1ER 準夜or深夜

初の研修医受け入れ
年間2名

2017年4月 ERから独立
総合診療科+総合内科



総合診療科の年間入院患者数



診療科の特定が難しい入院

- 予定入院が2万人弱
- 緊急入院が1万人
- 緊急入院のうち、診療科が特定できない入院が2000人程度
- そのうち1000人程度が当科へ

専門医誕生まで



家庭医療専門医誕生まで

- 2008年 総合診療学会に入る
- 2010年 家庭医療専門医に気づく
- 2011年 プライマリケア認定試験 落ちる
- 2012年 プライマリケア認定試験 落ちる
- 2013年 プライマリケア認定試験 合格→指導医
- 2015年 家庭医療プログラム立ち上げ
- 2016年 専攻医ローテーション開始
- 2019年 南西部岡山発の家庭医療専門医誕生
- 2021年 2人目の家庭医療専門医誕生



総合診療専門医誕生まで

- 2018年度 新制度に向けて総合診療専門医プログラム作成
- 2019年1月 総合診療領域プログラム統括責任者講習会:受講
- 2019年3月 総合診療領域特任指導医講習会:受講
- 2019年度 新制度の専攻医ローテーション開始
- 2022年度 総合診療専門医2名合格
- 2023年度 総合診療専門医1名合格

研修医教育

2023年 週間予定

	月	火	水	木	金
9:00-					
10:00-		チーム回診 &カンファ	福岡先生 7-4医局		チーム回診 &カンファ
11:00-					
12:00-	ランチョンカンファ:全員 3-3-9	ランチョンカンファ:全員 3-3-9	スタッフミーティング:全員 7-4医局	札幌医局カンファ:全員 3-3-9	ランチョンカンファ:全員 3-3-9
13:00-			12:45- 3-3-3 お薬カンファ		
14:00-					
15:00-	外来振り返り 7-4医局	外来振り返り 7-4医局	内科オープンカンファ 3-3-9	外来振り返り 7-4医局	外来振り返り 7-4医局
16:00-			外来振り返り 3-3-9		

総合診療科 内科研修の選択科として 研修医ローテーションの年次推移

2016年度	初期研修医:2名(4ヵ月)
2017年度	初期研修医:9名(17ヵ月)、後期研修医:8名(16ヵ月)
2018年度	初期研修医:22名(36ヵ月)、後期研修医:4名(8ヵ月)
2019年度	初期研修医:27名(46ヵ月)、後期研修医:5名(8ヵ月)
2020年度	初期研修医:26名(44ヵ月)、後期研修医:5名(9ヵ月)
2021年度	初期研修医:35名(56ヵ月)、後期研修医:4名(7ヵ月)
2022年度	初期研修医:37名(63ヵ月)、後期研修医:3名(6ヵ月)

2022年度は必須研修の救急科を抜いて総診/総内が教育部門で1位に選ばれました！

勇気づけられたもの

あめいろく^{☆☆}



ブログについて

ハワイは温暖な気候と全米一のCultural mixが見られ、医師としての幅広さを養うにはいい環境と感じています。旅行だけでは見えない、ハワイ在住の魅力もお伝えできればいいなと思います。

野木真将

兵庫県出身、米国オハイオ州で幼少期を過ごす。京都府立医大卒、宇治徳洲会病院救急総合診療科の後期研修を修了。内科系救急を軸とする総合診療医として活躍したい。よきclinical educatorとなるため、医師としての幅を広くするため渡米。2014年よりハワイで内科チーフレジデントをしながらmedical education fellowshipを修了。2015年よりハワイ州クイーンズメディカルセンターでホスピタリストとして勤務中。



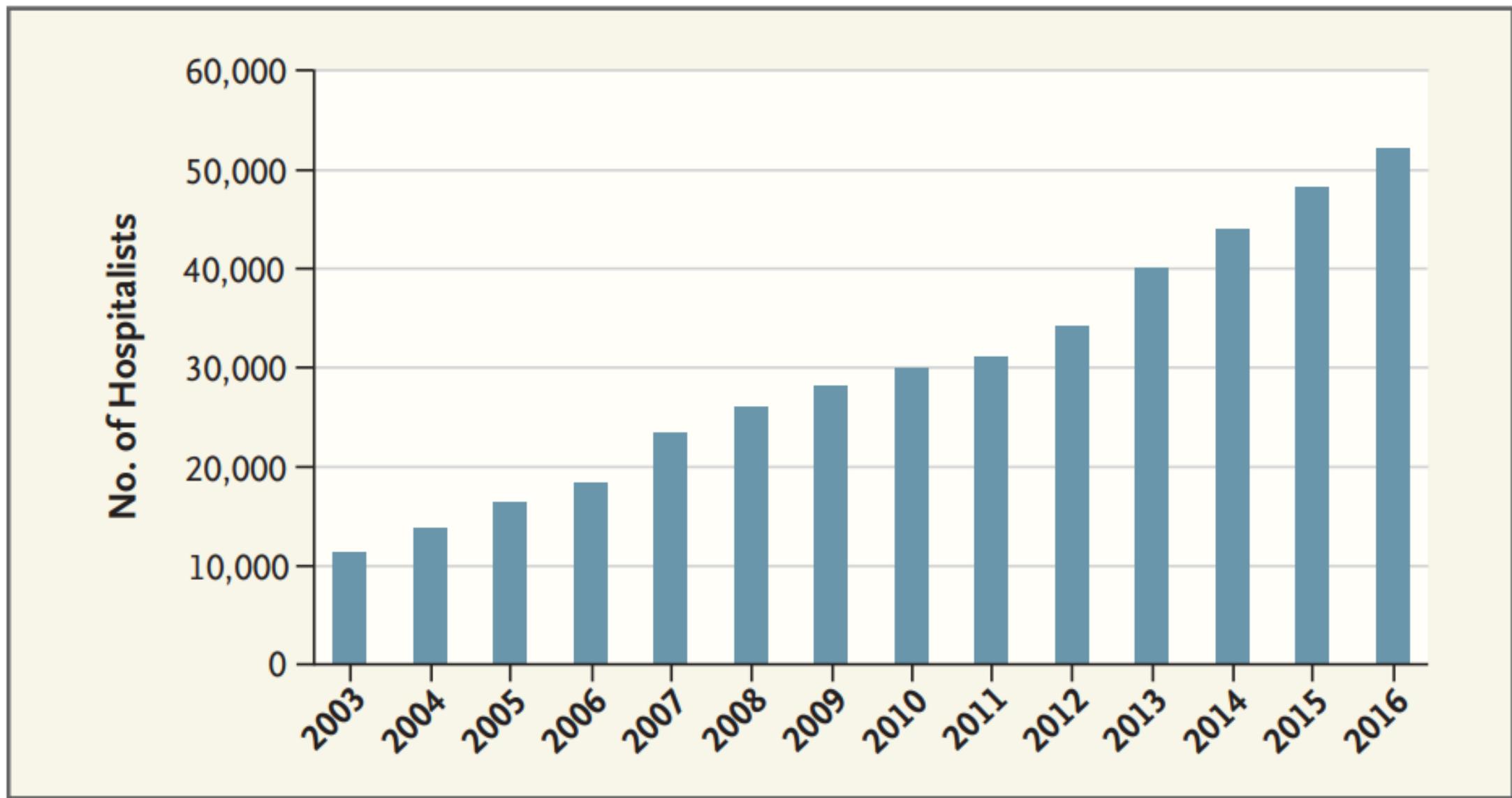
The NEW ENGLAND JOURNAL *of* MEDICINE

Perspective
SEPTEMBER 15, 2016

Zero to 50,000 — The 20th Anniversary of the Hospitalist

Robert M. Wachter, M.D., and Lee Goldman, M.D., M.P.H.

N Engl J Med. 2016 Sep 15;375(11):1009-11.



Growth in the Number of Hospitalists in the United States, 2003–2016.

Data are from the annual survey of the American Hospital Association, which began tracking the field in 2003.

まとめ

- 1) 米国ホスピタリストの黎明期は1990年前半から始まり、20年間で約5万人という集団にまで発展した。
- 2) ホスピタリスト発展の背景には、**品質重視の医療改善** (High value care)、**医療安全**への国民の注目、**在院日数削減**への病院努力、**研修医教育のニーズと労働時間制限**、外来から解放されることで実現される**シフト制勤務**、病棟管理を医学生時代とレジデント時代に学んできたことで**ジェネラリストの裾野**が広がったこと、などが挙げられる。
- 3) ホスピタリスト制度が広がることで専門研究などの分野が減ったことも指摘されており、その改善に向け各地で努力がなされている。

やっつてよかった

mHANDS-FDF2017

日本プライマリ・ケア連合学会中国ブロック支部の指導医養成コース



やってよかったこと



プレイフル・ラーニング
ワークショップの源流と学びの未来 上田信行 × 中原淳

P L A Y
F L U
L E A R N
I N G





16 Personalities

性格診断テスト

タイプ

お問い合わせ



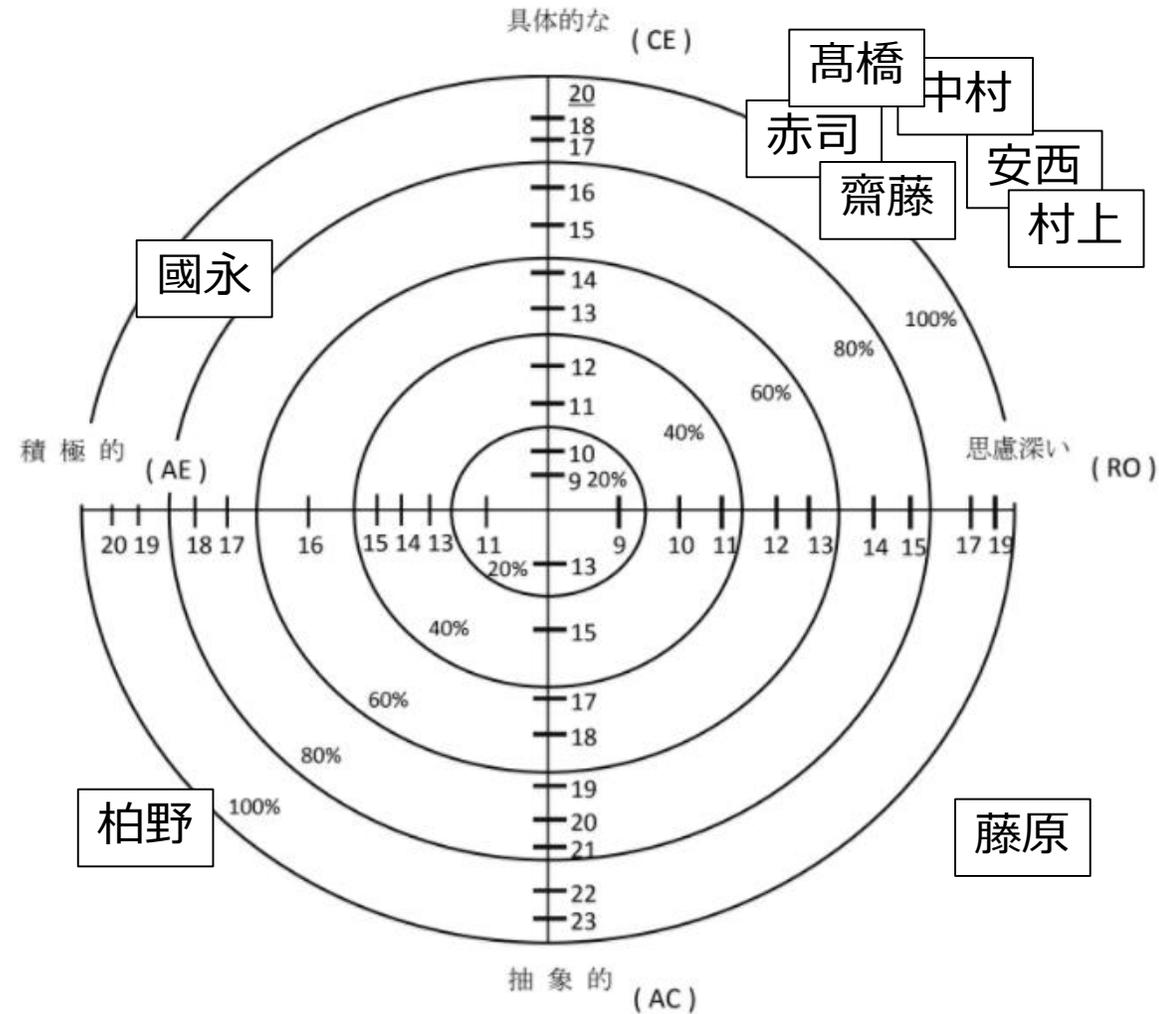
この16Personalities性格診断テストは、読者から非常に正確で、「ちょっぴりズツとする」と言われています。

ありのままの自分となぜ自分がそのように行動するのかの理由に関する、正確で具体的な説明を手に入れましょう。

無料、登録一切なし

テストを受ける ▶

2020年2-3月 学習スタイルの分布



自分が頑張ったこと

初期研修医開始 沖縄:中部徳洲会病院



同期のベストレジデント



人に好かれることができるかどうか



before



after

21世紀を生きる子供たち
に教えること

6C

logo_w_color strip

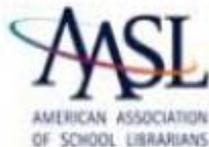


PARTNERSHIP FOR
21ST CENTURY SKILLS

Partnership for 21st Century Skills (P21)

Joseph Bishop, Ph.D.
Director of Strategic Initiatives, P21

P21 Members





大変だったこと

- 専門医制度が変わった時、内科、救急科、総合診療科を分けることが大変だった
- それぞれのアイデンティティを際立たせるために、こちらがそれぞれを説明できるように工夫が必要であった
- この頃によく家庭医療を読み漁った
- ダブル/トリプルボードの指導も楽じゃない（救急科は辞めた）



考えてきたこと

- とにかく楽しく、プレイフルラーニング
- 何よりも現場教育、それにより後輩達が続いてくる
- 時代に合った教育方法（teamsやslack）システムは進化する
- 院内外の困ったことに柔軟に対応できる診療科であり続けられるように（内科、外科、精神科に関わらず）
- 患者さんに手を差し伸べられるように（奄美大島：平島先生の言われる「手当て」）



振り返りとこれから

- 研修医教育に偏ってしまい専攻医教育が進まなかった
- 専攻医に対する魅力が感じにくい週間予定になっている
- 家庭医療のコア教育ができる年間予定表が必要
- 関西家庭医療学センターのようなことを真似していききたい
- 1000床の病院ではpsycho-socialが感じにくい、継続性は教えにくい環境にある
- 100床程度の関連病院を主軸にコア教育が学びやすい環境へ

倉敷中央病院 & 倉敷中央病院リバーサイド



このような場をお借りして
発表させて頂きありが
とうございました

